

若手エンジニアの育て方

その前に、なぜ育てる必要があるのか？

サイオステクノロジー株式会社

執行役員 PS事業担当

黒坂 肇



所属するIT技術者 = 企業競争力
という時代が来る

近い将来、我が国のIT人材供給力は低下

2010年後半～2020年 産業界での大型IT投資

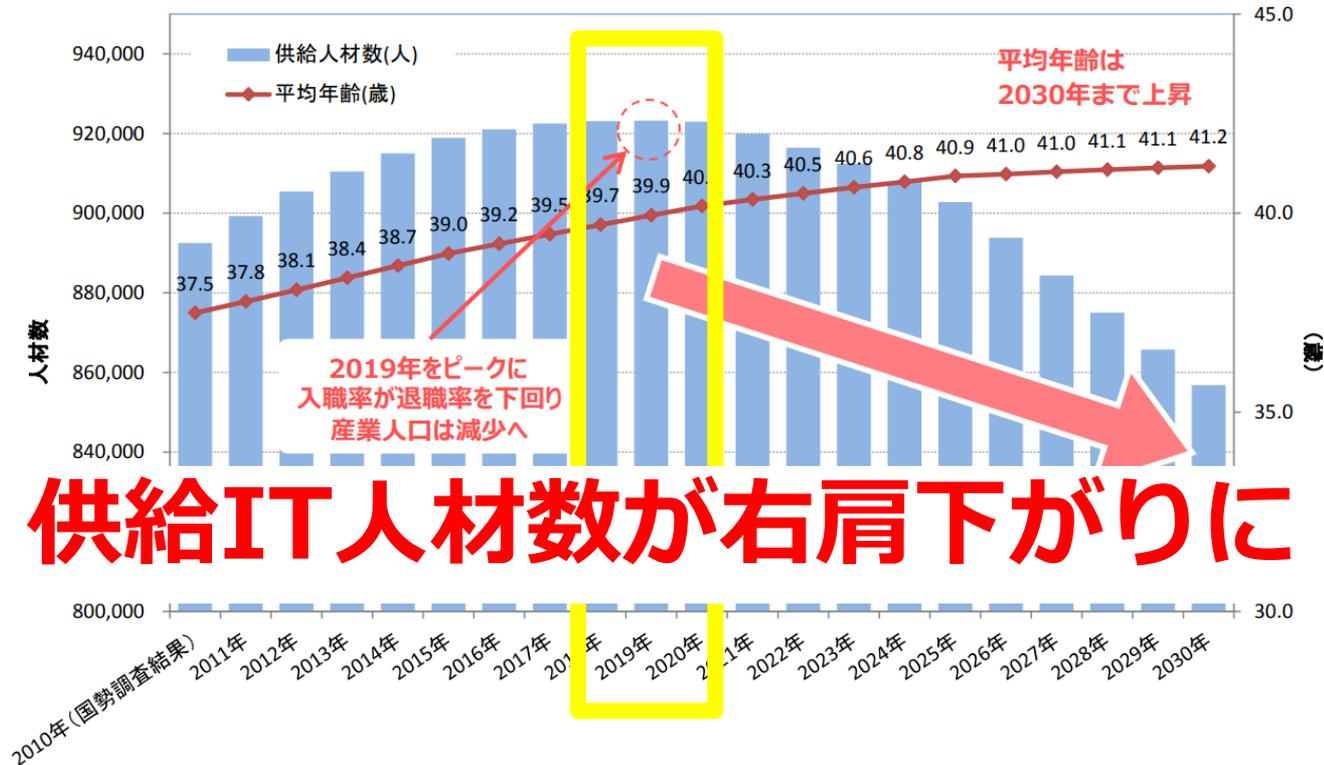
更に情報セキュリティニーズ増大、IoTやビッグデータなど新技術やサービス登場

我が国の人口減少（特に若年人口）からIT人材不足

それは**我が国の産業成長に大きなダメージ**

IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果

IT人材の供給動向の予測と平均年齢の推移



供給IT人材数が右肩下がりに

2019年 . . .
つまり今年から



新たな労働力確保 国民総生産！



かんぱーい！



少子化問題 解決は待てない



育成しなくては



育成してきました？

能力評価・
成果評価

自己啓発

自己責任

飲みニケ
シヨン

バブル世代
団塊世代

希薄な
人間関係

IT土方

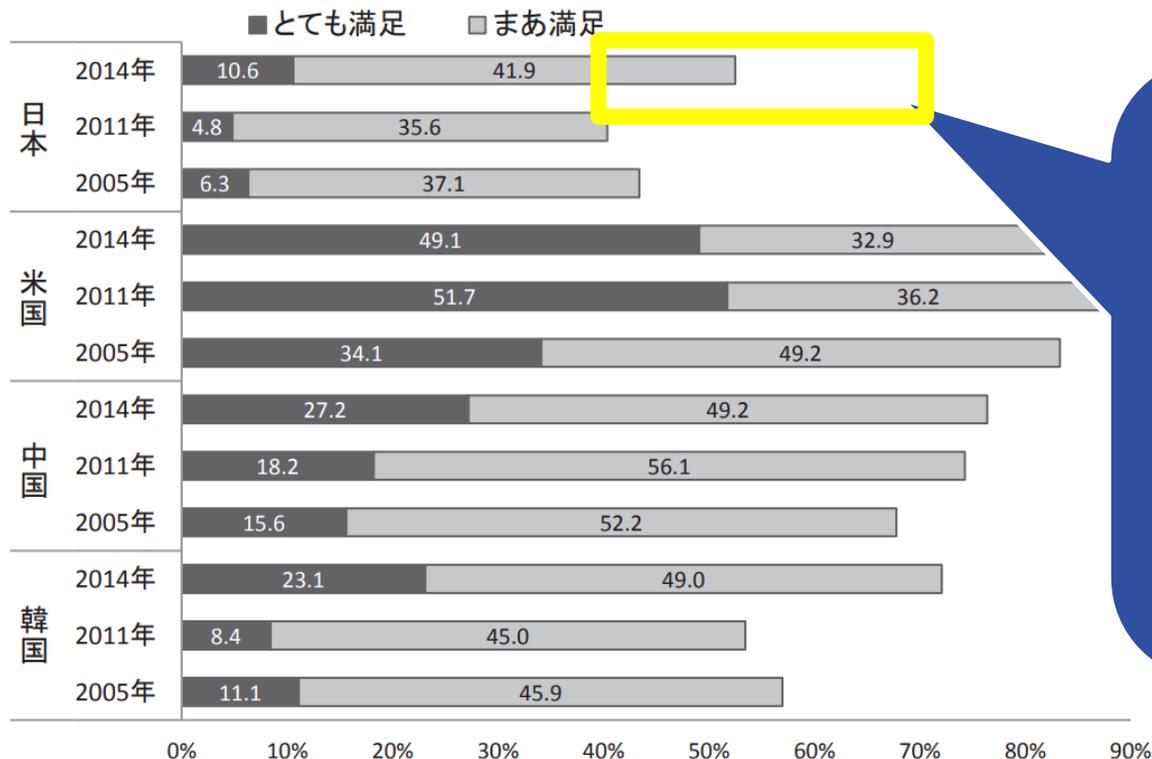
キャリアパス
は？攻撃

パワハラ・
セクハラ

ゆとり教育

当の若者たちは？ (驚きの調査結果)



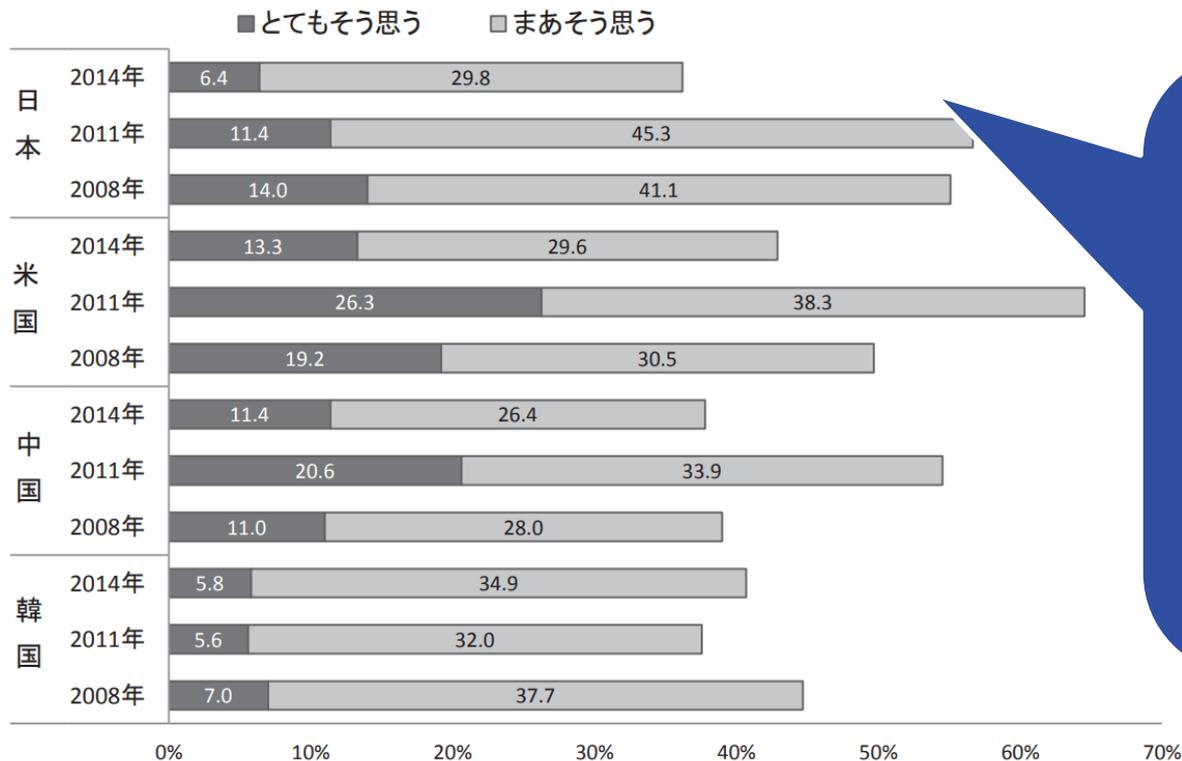


自分自身に満足
していない！！

2014年：現22歳ほど
2011年：現25歳ほど
2005年：現31歳ほど

図12-24 自分自身への満足

* 2005年：「高校生の友人関係と生活意識」、2011年：「高校生の生活意識と留学に関する調査」



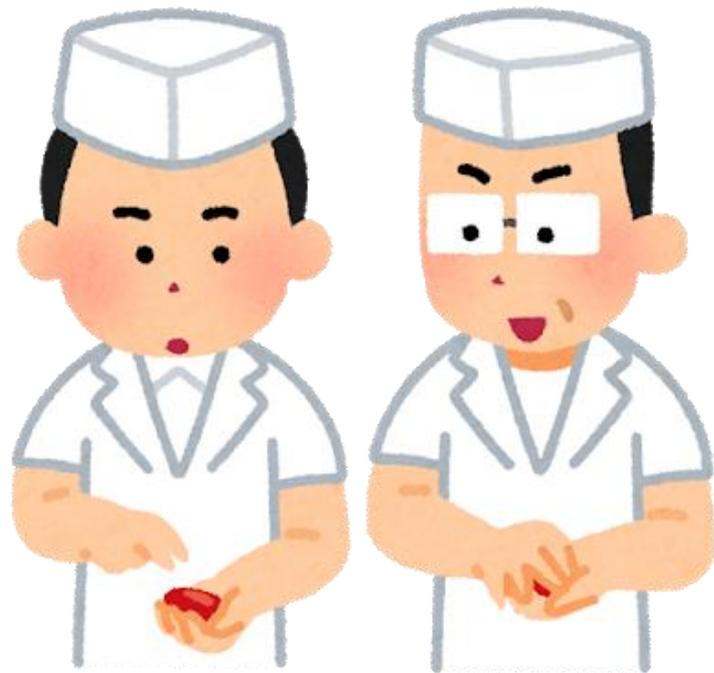
現状を変えるより受け入れる！

2014年：現22歳ほど
2011年：現25歳ほど
2008年：現28歳ほど

図12-21 現状を変えようとするよりも、そのまま受け入れるほうがよいと思う

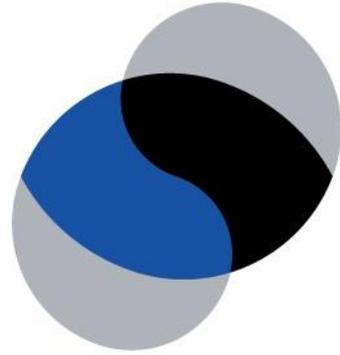
* 2008年：「中学生・高校生の生活と意識」、2011年：「高校生の生活意識と留学に関する調査」

師匠と弟子の 関係は流行らない



**若いエンジニア世代の意識と
育成計画についていくつかの
データから考えてみました。**

本編に続く！！！！



SIOS